

豊橋市地域公共交通活性化・再生協議会

平成20年3月28日設置
平成20年3月28日連携計画策定



【概要】

地域公共交通の利用者数は年々減少し、特に路線バスについては郊外部で路線の廃止が進んでいる状況であることから、バス路線の維持や地域公共交通全体の利便性の向上による利用促進を図るため、ICカード導入事業、公共交通利用促進イベント事業、かしい「クルマと公共交通」の使い方を考えるプロジェクト実施事業、バス停案内板LED照明設置事業を行う。
また、公共交通空白地域における新たな移動手段を確保するため、「地域生活」バス・タクシー実証運行事業も併せて実施し、地域公共交通の活性化を目指す。

◆「地域生活」バス・タクシー実証運行事業(東部・北部地区)

コミュニティバスの実証運行を実施し、本格運行へ移行のための検証、改善を行う

◆ICカード導入事業

路面電車、渥美線に共通ICカードを導入し、公共交通利用者の利便性向上を図る

◆公共交通利用促進イベント実施事業

バスの日にちなんだ利用促進イベントを実施し、市民のバスへの関心を高める

◆かしい「クルマと公共交通」の使い方を考えるプロジェクト実施事業

モビリティマネジメントを実施し、交通意識と行動を好ましい方向へ自発的な変化を促し、公共交通利用促進や自動車利用頻度の減少を図る

◆バス停案内板LED照明設置事業

夜間でも時刻表等が見えるようにLED照明を設置し、バス利用者の利便性向上を図る

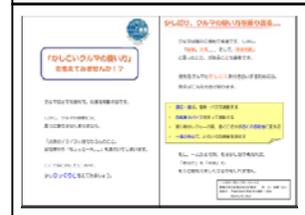
ICカード導入事業
(路面電車・渥美線)



公共交通利用促進
イベント実施事業



かしい「クルマと公共交通」の使い方を考える
プロジェクト実施事業



バス停案内板LED
照明設置事業



「地域生活」バス・
タクシー実証運行
事業(北部地区)



「地域生活」バス・
タクシー実証運行
事業(東部地区)

